

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

### ■女性からメールをシカトされた！返事が来ない。そんなときは・・・

女性とメールのやり取りをしていて、メールで会話が盛り上がっているつもりだったのに、ある日、急に返事が来なくなってへこんでいるあなたへ。

かなりメールのやり取りで盛り上がっていたのに、いきなり返事が来なくなる。「なんで？」ってあなたは思ったことありますよね？

だからといって

「なんでメール無視するの?!」

「返事してよー！」

なんて、冗談っぽく言ったとしても、これは絶対にやってはいけません。

また、その女性にキレたり、お構いなしに返事を催促するメールを送ってはいけません。

相手の女性には相手の女性の都合があるので返事を催促しても意味がありません。

充電が切れたのかもしれないし、電話がかかってきたとか、スマホを見れない場所にいたのかもしれないし、または寝てしまってメールを見てないのかもしれない。

こういう場合が考えられますが、多くの場合は女性のあなたに対する好意が下がり、女性は「あえて」返信をしなくなってしまう可能性が高いです。

「せっかく付き合えるかと思っていたのに返事が来なくなってしまった・・・」

こういう経験をした人はとても多いと思います。

そこで、今回はあなたにメールの返事が来なくなってしまった場合、どうやって関係を復活させるのかを教えたいと思います。

### ■メール無視を復活させて、付き合うことに成功した事例

僕のコンサル生で田辺さんという33歳のクライアントさんがいました。

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

彼の事例をお伝えしながら説明したほうが分かりやすいと思うので、彼の話させてもらいます。

この田辺さん（33歳）ですが、1年半前に合コンで知り合った、元イベントコンパニオンの子（24歳）をどうしても彼女にしたいということで、僕にメールをくれました。

田辺さんが僕にメールをくれた時の現状というのは、合コン後に、友達を交えて2回会った（計3回）ことがあるとのことで、その子とメールのやり取りはほぼ毎日しているということでした。

でも、田辺さんがメールを送っても3通送って、1通返事が返ってくると良い方でデートもまだしたことがない状態でした。

田辺さんが付き合いたかったそのイベントコンパニオンの女性は外見レベルは100点満点で、体型は細身なのにめっちゃめっちゃ巨乳でスタイルが良くて、外見レベルは文句のつけようがないくらい最高ということでした。

そして、彼女の顔がかなりカワイイため、話すときに緊張してしまうと言っていました。

田辺さんの自己評価では自分の外見レベルは50点ぐらいで、彼女との外見レベルの不釣り合いを感じていました。

でも、田辺さんはどうしても付き合いたいと願っていました。

彼女と付き合えたら結婚したいと言っており、知り合ってから1年半以上が経っているのに、デートにもいけていない状態で誘っても断られており、何の進展もない状態でなんとかしたいと悩んでいました。

そして、意を決して、メールで告白したが思いっきりスルーされて、その後どうしていいか分からずに悩んでいました。

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

僕が

「彼女とメールでやり取りする上で何か気をつけている事はありますか？」  
と田辺さんに質問したところ

「なるべく聞き上手と思われるように接しています」  
とっていました。

そこで僕が田辺さんにアドバイスしたのですが、今、問題となっているのはメールをしても3通送って1回しか返事がこないということと、デートに誘っても来てもらえない。

この二つが問題となっているので、この状況を打開するための方法が田辺さんには必要だという事を言いました。

### ■ どうしてメールの返信がこなくなってしまったのか？

さて、どうして田辺さんはメールの返事が来なくなってしまったのでしょうか？これは田辺さんにかぎらず、メールの返事が来なくなるという原因はだいたい決まっています。

それは、

「どういうメールを送ってはいけないか？」

これを明確にしておくことで、メールが来なくなるという事態を防げます。

それでは、このメールが来なくなる原因について触れていきます。

### 1、メールでデートに誘った

田辺さんが彼女からメールが来なくなってしまった原因は、言うまでもなくこれが当てはまります。

もちろん、そのうちデートに誘わないといけないので、

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

田辺さんがとった行動が100%ダメだったわけではないです。

でも、結果的にメールでデートに誘ったことが彼女に無視するしかなくなったという選択肢を取らせたことになったのも、また事実です。

メールでデートに誘うと、どうしても相手に来る気がないという場合、無視するという選択肢を取ってしまうんです。

こうなってしまったら、無視されながら何度もこっちがメールを送って、こっちが追いかけてまわすという状態にならざるをえなくなります。

だから、できるかぎりこのリスクをなくしていくための戦略を取るのがベストです。

### 2、メールの内容に問題あり

そして、田辺さんがまずかったことの2つ目の問題として、メールの内容に問題があるということでした。

田辺さんに話を聞いてみると、彼女に送っていたメールの内容が、

「今、ご飯食べてるよー！夜ごはんちゃんと食べてる？」

「今日はすごく渋滞してるところが多いね。今日もお互い仕事頑張ろう！」

「今日は暇ですることなくて家でDVD見てるよ。最近面白い映画見た？」

こんなメールを毎日、毎日送っていたという事です。

そして、このようなメールはとても良いメールとは言えません。

あなたは分かりますか？このメールがよろしくない理由が。

どこがよろしくないかという。。。

田辺さんが送っていたメールはこのように今まさに恋人同士が付き合っていてやり取りするようなメールを送っていたんですね。

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

これがよろしくなかったところなんですよ。

こんな恋人同士がやり取りするような内容のメールを送って

「何この人は勘違いしてるの？」

と女性を怒らせてしまったという理由でメールを無視されていたというわけではなくて、

「それで、何がしたいの？」

という気持ちに女性になってしまっていたというのが理由です。

これ重要な部分なので知っておいた欲しいのですが、  
田辺さんはこの彼女からこの時点ではほとんど好かれてない状態だったわけです。

好かれてない理由に関してはメールを3回送って1回返信があるかないかという状態で、2人でデートにいけていないというのが理由です。  
あなたも分かると思います。

このように、相手から好かれていない状態なのに、特に意味のない恋人同士がやり取りするような用事のないメールを送っても相手の好意が下がるだけでしかないのです。

逆に相手があなただけのことを好きなら、このようなメールをある程度はしておく必要があります。そうしないと嫌われます。

また、デートにも行けて、ゲットできるような目途が立つぐらいの好意を持っている場合は意味のないメールのやり取りをすることも重要です。

でも、ここまで好意が下がっている状態で

「おはよう。仕事行ってくるね」

「今日はもう遅いし寝るね。おやすみ」

「どんな音楽が好きなの？」

「どんな映画が好きなの？」

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

「いつも休みの時は何してる？」

といったように、こんな意味のない会話を自分から送ってはいけない。

もしも、相手から「今日何してたー？」というようなメールが来た場合はその会話に合わせて上記のようなメールのやり取りをしてもいいです。

でも、そうでない場合はこんなメールを送ったところで、逆効果にしかありません。

それは女性心理からして、

どうしてもいい男性にこういったメールをもらったところで

「一体この人は何がしたいんだろう？」

といった気持ちにしかならないからです。

ですので、田辺さんのようにターゲットの女性がそれほど乗り気じゃない場合は他の内容のメールを送る必要があったのです。

そして、相手が好意を持っている時と、持っていない時とでは、メールの内容を変える必要があるという事です。

これが95%以上の男性が勘違いしているメールのやり取りで重要となる部分です。

先ほど言いましたが、田辺さんの場合は主にこの2つが原因でメールの返信が来なくなっていたのです。

それでも他にもよくありがちなメールの返事がこなくなってしまう原因はありますのでそれを紹介します。

### 3、メールの文章が長すぎる

今回の田辺さんの例では大丈夫でしたが、メールの文章が長すぎて女性のテンションを下げてしまったという場合も多いです。

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

よく恋愛では、みんなが常識として捉えている、メールを送れば送るほど好意が上がり、メールに気持ちを込めることによって、好意が上がるということは全くの嘘です。

それなら、ものすごく短いメールを送ればいいのか。というわけでもないですが、メールというのは時間がかかり打つのが面倒なものであるという事を知っておいてください。

一般的に、もしも男性側が長い文章を送ったら、それに対して女性側もそれと同じくらいの文章の長さで返さなければならないと思うということ。

それは、そうしないと冷たい印象を持たれるかもしれないという意識が働くからです。

だから、男性が長い文章を送ったら、女性もそれに答えて長い文章を返さないといけないと思うので、メールを返すことが億劫になってしまい、その結果返事が返ってこないというケースがすごく多いです。

こうなってしまうために、相手がどれくらいの文章の長さが心地良いと思っているのかを考え探る必要があるのです。

そして、それが分かったらそれにこちらも合わせてメールを送るのが大事です。

### 4、本当に忙しいか、もしくは本当に返すのを忘れている場合

そして、本当にメールを返すのを忘れているという場合も考えられます。

女性は何の悪気もなくただ返すのを忘れているだけで、結果的に無視となっているケースです。

この場合は悪気なく無視しているので、こういうときはもう一度メールを送るとほ

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

ほぼ確実に返事をもらえます。

これらの場合が原因でメールの返事がないという事が考えられますが  
いずれにしても

**女性の男性に対する好意がそこまで温まっていない**

ということが言えます。

だから、女性の好意を下げてしまった理由をつかんで、その理由となるものを一切排除してメールの返信を復活させることで好意を上げていくという作業が大切になるわけです。

### ■メールのやり取りを復活させた方法

さて、こんな田辺さんの状況を打開するために、彼が僕に相談してもらった時の彼女の状態はいわば完全に心を閉ざしてしまっていたという状態でこれを逆転するのは普通であれば、かなり難しい状態でした。

あなたに対して実際にこのように女性が心を閉ざしてしまった場合、どうしたらいいのか？

返事が返ってきやすいメールも打った。

でも返事はない。

考えられる努力は尽くしたけど返事はない。

このような場合はどうしたらいいのか？

心を閉ざしてしまっているので逆転は難しいと思うので普通はあきらめてしまってもおかしくないパターンですよ。

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

でも、諦めてはいけませんよ。  
諦めないことで逆転が待っていますから。

では、具体的にどうしたらいいのかというと、僕が田辺さんにアドバイスしたのは最終手段の時間を空けるという戦法でした。

時間を空けるというのは、つまり何もしないということです。

しばらくは何もしないという事。  
そして、時間という概念を使うことにより、好意をもう一度引き上げようという戦法です。

こう言ったら、  
「何の連絡もせずにといたら忘れられて好意が下がるのではないか？」  
このように言ってくる人もいますが、その気持ちは分かりますが実情は全く違います。

例えば、あなたが昔働いていた会社があったとして、その会社で働くのが何かしらの事情で違和感が出て、転職したとします。

でも、人間の心理は時が経つにつれて嫌な思い出よりも良い思い出ばかりが残るといふ心理があります。

嫌で嫌でしようがなく勤めていた昔の会社も今となってみれば  
「あそこはあそこでいいところもあったよな〜」  
なんて思うのが人間の心理です。

人間関係でも仲が良かったのに、なんらかのきっかけで仲たがいでしまった友達も、最初は腹が立ってどうしようもなくムカついていたけど、だんだんと良い思い出ばかりを思い出すようになります。

つまりこの心理を使うのです。

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

そして、この時間を使うというのは実際にどれぐらいの間隔を空けたらいいのかというと、

田辺さんの場合は、3～4ヶ月ほど空けて下さいというアドバイスをしました。

焦ってあまり時間を空けずに女性にメールしてしまうのはダメです。

最低でも2ヶ月は時間を空けると好意は戻ってくるものですが、田辺さんの場合は完全に心を閉ざしてしまっている状態だったので、3～4ヶ月がベストという判断をしました。

そして、時間を使うことによってだんだん女性の心が閉ざされている状態が開いてきます。

そして、時間が経つことによってだんだん女性もあなたの良いところを思い出すようになるのです。

これはあなた自身が自分の立場になって考えてみればわかると思います。

ほとんどの人が相手の女性が心を閉ざしてしまったらすぐにあきらめてしまうのです。

だからこの心理がみんなあることを理解しておけば、時間を使ってメールするという選択肢を持てます。

そして、これはほとんど知られていません。

そして、田辺さんの場合は4ヶ月後にメールを送ってもらいました。

すると抜群の反応で彼女から返事が返ってきました。

そして、僕は田辺さんに

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

### 「メールを送れば、絶対に返事がしたくなるメール」

というものを伝授しました。

こうすることによって、田辺さんは彼女とのやり取りをバンバン続けさせることができるようになり、

そして、彼女の好意が温まってきた頃合いを見計らい

### 「最も高い確率で食いついてくるデートの誘い方」

を伝授し、予定通りデートの誘いに彼女はのってきてゲットすることができました。

### ■デート中に田辺さんが彼女にした会話

このように、田辺さんは、元イベントコンパニオンをしていた女性を彼女にすることに成功したわけですが、彼がゲットまでに至った、最大の勝因と、このアドバイスなしでは上手く行かなかったという理由は、「彼女に対する好意のコントロール」ができていなかったということです。

田辺さんが1年半も思い続けていた女性を彼女にできなかった理由は田辺さんの気持ちがあまりにも好きということが彼女に伝わりすぎていた。

ということ。

モテる男ができる100%でうまい技術の1つとして、相手に見せる好意をうまくコントロールできるかどうかというものがあります。

田辺さんの場合、

- 毎日、毎日しつこくメールを送りまくっていた
- 聞き上手を目指しすぎていた

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

### ●外見が釣り合っていないと思って、弱々しい態度を取っていた

これらの理由が該当していました。

あなたが、もしも外見レベルが高い女性を狙っていたとします。

この場合、その女性を落とすために重要なことは、相手のことを可愛いとか綺麗と思っていたとしても、また好きだと思っ

相手の女性には

「一体、どういう気持ちでいるのかな？」

というふうに、曖昧にさせて確信を持たせないことがとても重要です。

これはめちゃくちゃ重要で、モテる男はこれが100%できているわけです。

逆に、モテない男というのは

「あなたのことを特別に想っているとわかるように接しないとダメだ！」

このように間違っ

可愛い子であろうが、可愛くない子であろうが、全く態度が変えず、そして好意の見せ方のコントロールをしっかりとすることが重要です。

好意のコントロールという表現を使うのは、見せすぎてもダメ、逆に見せなすぎてもダメということ。

「相手の女性に好きになってもらうためには、どうやって自分が本気なことをわからせるかが重要なんじゃないか？」

なんていう恋愛格言が当たり前になっていますが、

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

これを考えないといけない部分として、  
どの恋愛本を見ても、著者本人は実はその女性のことをそんなに好きではないということが前提にあります。

理解してもらえたでしょうか？

例えば、石田純一という俳優がいますよね？

石田純一が  
「本気なんだ」  
「本気なんだ」  
「本気なんだ」

と女性に言っても少なくとも、ナヨナヨしくは見えないわけです。

それは、【嘘っぽいから】ですね。

これは、多分ですが石田純一という人間自体が人をなかなか好きになる人間ではないからこそ、こういうことが成り立つのです。

これについては想像で僕は言ってますが、おそらくは外れていないと思います。

でも、石田純一のように特殊な人を除いて、昔の僕もそうでしたが恋愛に慣れていない人が本気で好きになったら自爆してしまうことがとても多いのです。

そして、自爆というのがどういったことを指すかと言うと、

- 女性の断りに常にビビっている状態
- 女性に好意を見せるのを極端に恐れる
- やたらと丁寧に接する
- 気持ち悪いタイミングで褒め言葉を言って「気持ち悪い言い方」で好意を伝えるようになる

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

- 恋に酔ってしまい、ロマンチストになろうとする
- 焦りすぎて早くOKの返事を欲しが  
などを指します。

女性は本質的にM気質です。だから追いかけたがる恋愛を好む場合が多いです。

つまり、好きになりすぎて、上記のようなグダグダになってしまうような、そんな恋が出来る人がいないかなーっと思っているんです。

【女性が】です。

そして、そういう状態が楽しいという女性が多いです。

でも、男が逆にこの状態になってしまったら、

女性っぽい男。

好きになる価値のない男。

となります。

ですので、好きになったら上記のような行動をとってしまいがちな男性は、好きになってしまったらこういった行動を繰り返してゲームオーバーになるような行動をとってしまいがちです。

だから、女性を好きになった時点で自動的にゲームオーバーになってしまうという事が言えるのです。

女性を好きになった時に、田辺さんに好意のコントロールで気を付けてほしいというアドバイスをしたのは、好意を与える場合も、褒め言葉を言う場合も、絶対に相手の女性を混乱させることを目的として言ってくださいということです。

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

好意を与える場合や褒め言葉を言う場合は、相手の女性を混乱させる目的で言うことです。

田辺さんの場合は

「言動」

★普段はほとんど好意があることを言わない。隠している状態。

「行動」

★マメにメールを送る。

★デートするために何かにつけて誘おうとする。

そして

「言動」

★いきなり告白する。

になっていました。

このような接し方をすると女性としては超大雑把な言い方と言うと「むっつり」に思うわけです。

だからこれではダメなので、  
僕は田辺さんにこのように伝えました。

「言動」

★ドキっとするタイミングで【だけ】好意を伝える

★好意を言わなさすぎることは弱々しい感じにみられるのでダメ

★でも、逆に「今言ったら、本当に好きということが伝わってしまう」というタイミングでは、絶対に好意を伝えないで欲しい

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

「行動」

★まずは、毎日メールを送るのをやめる

★デートに誘う場合は、田辺さんに伝授した【最も確率が高い誘えるデートの誘い方】を使って誘う事。

★無駄に好意があることが分かる行動はしない。

（例、意味のないプレゼントをあげたり、彼女からのメールに対して毎回即レスすることなど）

★メールを送る時は必ず伝授した【返信率が高くなるメールの仕方でのみ送る】ということを実践してもらいました。

そして、結果的に田辺さんは元イベントコンパニオンのその女性を、落とすことができたわけですが、田辺さんは彼女に、何で自分と付き合う気になったのか？を聞いてみたそうです。

すると彼女はこう言ったそうです。

「最初は何を考えているかが分かりすぎてつまらなかった」

「でも、だんだん何を考えているのかわからなくなって、もっと知りたくなっていた」

そして、

「他の男性にはない安心感があった」

こういった1つ1つのことによって、女性を落とせるかどうかが決まってくるのです。

今回、田辺さんがゲットするために彼女に行った会話術もメール講座で伝授します。

田辺さんがなぜ元イベントコンパニオンの美女をゲットできたのか、詳しく知りたい方はメール講座をお楽しみに！

## メールをシカトされた場合の対処の仕方

---

それでは、またメール講座でお会いしましょう！

ナンパ侍賢治